

会 議 録

1 会 議 名 第11期北九州市男女共同参画審議会 第1回

2 開催日時 令和4年6月22日(水) 10:00～12:00

3 開催場所 市役所15階 15C会議室

4 出席した者の氏名

(1) 審議会委員

来所 大島 まな(会長)、沼田 文子

オンライン 井手 昇、岩松 恵美、江副 春之、小山 貴士、里村 勉

高橋 建二、土谷 和子、森山 はるか、安河内 恵子

湯淺 壘道(副会長)、吉原 幸夫、渡辺 典子

14名

(2) 事務局 総務局長 大庭 千賀子 他6名

5 会議の内容

- ・令和4年度男女共同参画社会に関する市民意識調査の調査内容を確認した。

6 審議会委員からの意見

- ・令和4年度男女共同参画社会に関する市民意識調査について

(全体)

○Webでの回答の可否を検討しているとのことだが“Webでの回答”と“郵送での回答”を行い二重回答にならないような工夫が必要である。

(事務局)

Web回答の仕組みは構築中であり、実施可能であれば検討したい。

○全体的に質問数が多い。回答者の負担軽減のため省略できる項目等について検討してほしい。

(フェイス項目について)

○性別を尋ねる質問への回答の中に「その他」という選択肢を新たに追加したことについて、多様な性の在り方に配慮することは重要だが「その他」よりも「該当しない」「回答しない」等へ変更した方が適切と思う。

(事務局)

同様の調査で多くの政令市で「その他」を採用していたため「その他」として、委員からの意見を踏まえ検討したい。

○子どもの年代を尋ねる質問への回答の1つとして、「成人」という選択肢があるが、市民の中には「成人は20歳以上」というイメージがまだあると思わ

れるので、「18歳以上」という追記があると良い。

- フェイスシートは個人の情報を尋ねる項目であり、アンケートの最後に持ってくるのが良いのではないか。

(会長)

事務局で検討していただきたい。

(Ⅰ 家庭や男女平等に関する意識について)

- 問5 イ「男の子にも炊事・掃除・洗濯…」について、「女の子も」付け加えるべきではないか。若しくは、前回調査で肯定意見が94%あるため削除しても良い項目かもしれない。経年変化を確認するのであればそのままでも良い。

- 問5 エ「男女混合名簿」について、北九州市は5年前くらいから男女混合名簿に変わってきている。質問は必要か。

(事務局)

市立学校では男女混合名簿になっている。現状とは別に、市民が肯定的に受けとめるかどうかの意識調査として項目を残している。

(会長)

本項目により、年代による意識の違いが見えてくるかもしれない。

- 問5 オ「学校では性別に関わりなく…」について、「男子は理系・女子は文系」など具体的な内容を確認してはどうか。また、「男子がリーダーで女子がサブ」という意識もあるかもしれない。進路に関わることや教育・しつけ等、大きく意識に作用している点を測れるような質問が必要と思われる。

(事務局)

アンコンシャスバイアスに対する考え方の変化を経年で測るという観点も踏まえ、検討したい。

(Ⅱ 女性の働き方や社会参画について)

- 問6 全国調査と比較すると、回答割合の違いが大きいのが、同じ質問、同じ選択肢になっているのか。質問内容を同一にすることによって精査ができるのではないか。少しの違いで質問の意味の捉え方が違うこともある。

- 問8 「男女ともに働きやすい職場」とあるが、女性が抱える悩みや困りごと等の問題についても調査すべきではないか。

(事務局)

別の質問で、コロナ禍での生活を尋ねる項目で「家計が苦しくなった」等の設問と性別をクロス集計することで、ある程度状況は把握できると思われる。

(会長)

労働関係等の他の調査で、確認できるものがないか調べていただきたい。

(Ⅲ ワークライフバランスについて)

- 問18 回答するのに時間がかかり、合計時間を計算するのも大変。回答者

に負担をかけており、削除しても良い項目を検討してもらいたい。

- 問20 選択肢1「家族と過ごす時間が長くなりケンカが増え」は夫婦・パートナーとのケンカなのか親子でのケンカなのか分かりにくい。
- 問20 選択肢3について家計が苦しくなるのは、「収入が減った」からなのか「職を失った」からなのか分かりにくいいため、「収入が減ったり、職を失ったりすることで」という表現が良いのではないか。
- 問20 選択肢4について「学校が休みになり子どもの世話が増えること」と、「学力低下や家庭学習環境の格差が不安になること」を並びで記載すると分かりにくい。質問を二つにわけると検討してほしい。

(IV DVや女性の人権について)

- 問21 「ドアをけったり、壁に物を投げつけたりしておどす」という項目は他の質問に集約できるため削除したとのことだが、身体への直接的な暴力の前段階であり他の質問と異なるため削除しない方が良い。
- 問21 ツ「避妊に協力しない」というところに「中絶を強要する」を追加してほしい。
- 問21 被害者である本人は加害者から監視されている可能性もあり、アンケートに回答することが難しい可能性があるため、「知り合いに被害者がいる」という選択肢があった方が実態を捉えられるのではないか。
- 問23 相談先として項目が多すぎる。他のアンケートにおいても友人や知人が多くほとんどは相談をしていないことが多い。項目を集約化して減らした方が良い。
- 大項目に「女性の人権」とあるが、どの部分に関わっているのか。男性の被害者もいるので、男性は対象外という誤解が生じるのではないかと懸念する。
(事務局)
女性の人権についての設問は、他部署が実施した調査で同じ質問があったため、今回は削除したが、「女性の人権」という言葉は人権相談機関の掲載があることから残していた。
(会長)
あえて女性の人権に限るだけというのは検討の余地がある。
- DVの言葉の意味を近くに記載するのが良い。

(V 男女共同参画の推進について)

- 問27 略称と正式名称の記載が統一されていないため、統一してはどうか。
- 問29 「企業」のところで、みんなが企業に勤めているわけではないので、「企業・職場」とするのが良いのではないか。